

在職者訓練(能力開発セミナー)利用者(事業主)の声

“人とメカニクの調和が大切” “安全性と精密・高効率を第一に設計製作”

小川鉄工所株式会社 代表取締役 小川 雅章 さん

■アメニティ(快適性)を創造して…」

当社は1946年創業以来、工作機械メーカーとして永年皆様とともに歩み、成長してまいりました。国内でシェアの大半を占めるラジアルボール盤をはじめ、多くの優れた製品を国内外に納入、多方面から高い評価を得ております。これもひとえに皆様方のご支援のおかげと深く感謝いたしております。

さて、このところの機械産業界を取り巻く環境を見てもと職場環境は大幅に改善され、アメニティ(快適さ)が優先され、単なるモノづくりの現場から、価値を創造するビジネスへと移行しつつあります。当社は、こうした環境を踏まえ、1987年高田地区工場団地に最新鋭設備の本社工場を建設、東京・大阪・広島の各営業所を自社ビルに移転し、21世紀を展望した長期計画にもとづき、人材という資源を大切に経営体質の強化につとめております。

今後とも、当社は総合工作機械メーカーとしてユーザーの皆様とのきずなを強め、真にお客さまに信頼され、お役に立つよう努力してまいります。



《本社工場外観》

■社員の技術・技能の向上は重要課題。

当社は、三菱・小川ラジアルボール盤時代から永年の経験と技術により皆様の安全性と使いやすさ並びに効率を同時にご満足いただけるよう設計製作され、日本国内はもとより世界市場でも多くの方にご愛用いただいております。これからも信頼をいただける製品づくりには、社員の技術・技能の向上が重要な課題であります。OJTだけでなく、有効な外部研修があれば、受講させたいと思います。機械加工、設計、電気関係のある広島センターの能力開発セミナーを受講しています。さらに充実した研修コースを期待しています。

■平成22年度能力開発セミナーの利用

※全 11 コースの能力開発セミナーを受講

- ・「有接点シーケンス制御による電動機制御の実践」
- ・「旋盤精密加工技術」「フライス盤精密加工技術」
- ・「マシニングセンタ技術(プログラム～加工編)」
- ・「精密測定技術(精度管理編)ほか

:延べ 24 名受講



《会社概要》

名 称:小川鉄工株式会社

本 社:〒731-0501

工 場:広島県安芸高田市吉田町吉田 1489-30? 電話(0826)-42-4290(代)

創 業:昭和 21 年 9 月 1 日

資本金: 4,500万円

社員数: 20名(平成23年2月現在)

所属団体:日本工作機械工業会

営業品目:ラジアルボール盤ほか各種工作機械、省力化機械、産業機械の設計製作販売

自社製品:小川高速ラジアルボール盤、NCフランジ加工機、横型穴あけタップ加工機、

NCガントリーボール盤